

令和2年度「活力ある津久見市の創造」に向けた地域経済循環分析事業 業務委託仕様書

1. 業務名

令和2年度「活力ある津久見市の創造」に向けた地域経済循環分析業務

2. 目的

津久見市では、基幹産業である石灰石産業関係の就業人口はもとより特に高齢化等による第一次産業の就業人口の減少は著しい。また、それに伴う消費活動も低迷しており、地域経済の活性化は最重要課題である。

このような状況の中で、市は経済の活性化を図る方策の一つとして集客交流拠点整備を計画している。

そのため、本業務では、地域経済循環分析による当市内での生産や分配、支出等の全体の経済状況を把握するとともに、近隣地域を含めた農林水産物の生産力や域内・域外の消費動向、施設の集客力さらには雇用の創出見込みなどを調査分析する。

また、その分析結果に基づいて、集客交流拠点整備を含めた津久見市の経済活性化戦略の検討に資するものとする。

3. 業務実施場所

津久見市及び近隣市町村

4. 業務委託期間

契約締結日から令和3年2月28日まで

5. 契約限度額

1,896,000円（消費税及び地方消費税を含む）

6. 業務内容

(1) 調査・分析

①生産面の調査

ア. 第一次産業の調査分析

- ・津久見市及び近隣市町村の農林水産物の生産・流通状況調査及び今後の地域内流通の将来予測

- ・津久見市及び近隣市町村の農林水産物を活用した加工品等の生産・流通状況調査及び付加価値額の実態把握

イ. 第二次産業の調査分析

- ・津久見市内企業の生産額の地域経済、特に一次産業の生産活動への影響（一次産業への還元）調査

- ・津久見市内企業の農林水産物加工生産への参画の実態（市調査）

- ・津久見市内企業の農林水産物生産活動への参画状況（市調査）

②分配の視点からの調査

- ・ 第一次産業における雇用の実態と雇用者所得及び今後の雇用予測調査
- ・ 市内生産農林水産物を活用した加工製品等の付加価値額市内分配状況

③支出(消費)面からの調査・分析

- ・ 津久見市民による消費動向調査・分析（主に農林水産物及び加工品）
- ・ 近隣市民の消費動向調査・分析（主に農林水産物及び加工品）
- ・ 津久見市内企業就労者（特に市外通勤者）による消費動向調査・分析（主に農林水産物及び加工品）

上記調査において必要な数値等は市に求めることができる。

(2) 検討会の開催

①情報の共有化

- ・ 現状の把握と分析・整理した調査内容の関係機関との共有化
- ・ 分析・整理に基づく今後の課題整理

②今後の政策の方向性

- ・ 今後の課題を解決するための施策の方向性
- ・ 地域経済の好循環創造のための必要な対策
- ・ 集客交流拠点（直売所等）の整備に向けた適正規模等の検討

7. 業務スケジュール

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	↑ 調査・分析
10月	
11月	↓ ↑
12月	(検討会開催) ↓ ↑ 今後の政策の方向性・必要な対策の検討
1月	↓ ↑ 報告書作成
2月	↓ ↑
3月	↓ 成果については市のホームページ等で広く周知